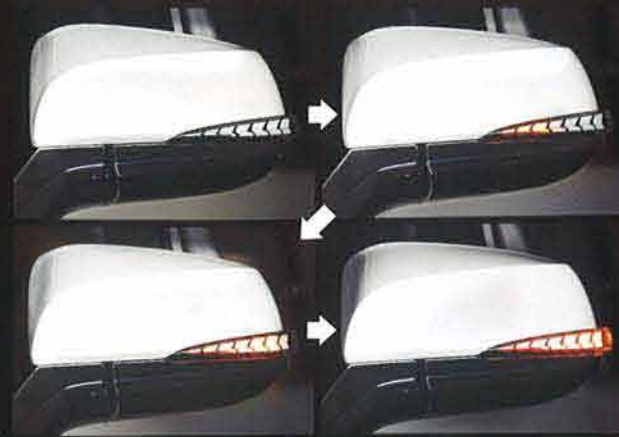


流れる“面”で美しく魅せる、唯一無二のドアミラーウインカー



プリウスやクラウンなどですでにリリースされ、その美しさから好評を博しているドアミラーウインカー「Vertical Arrow」シリーズに、待望のアルヴェル30用が登場。7つのセグメントに分割された3D立体面が流れるように発光し、優れた視認性と優雅さを両立している。実際に流れて光るデモ動画は、メーカーサイトやフェイスブックで公開されている。



段階的に光り、流れて見える発光面のフィニッシュ部分には大型の発光パネルが配置されており、リア側からでも発光が確認できるデザイン。見た目の美しさに加えて安全面の配慮も成されているというわけだ。

ウインカーとしての機能だけでなく、足元を高い光量で照らすウェルカムランプの機能も持っているのは「Vertical Arrow」が持つ特徴のひとつ。ルームランプと連動して発光する仕組みを採用している。



ドレスアップLEDとして、常時発光するセッティングも可能（ウインカー点灯時は自動でオレンジ色の流れるウインカー色に切り替わる）。ブルーLEDとホワイトLEDの2色がラインナップされる予定だ。

こちらはホワイトLEDによる常時発光の見本。このホワイトLED版に限り、発光面のフィニッシュ部分（ドアミラーウインカーの先端部分）にブロンズゴールドが選択できる（税別+3,000円）、ページ下部。

LIGHT TECHNIQUE of FASCINATION 02 魅惑の光技

美と機能で他の追随を許さない
流れるドアミラー・ウインカー

AVEST Vertical Arrow

【問い合わせ】AVEST TEL:053-414-5416 <http://avestparts.jp>

Report & Photos : 加藤山往 Takayoshi Kato

ドアミラーをはじめ多様なドレスアップパーツで知られるAVESTブランドの流れるドアミラーウインカー「Vertical Arrow」(ヴァーティカル・アロー)シリーズのアルヴェル用モデルが間もなく追加される。同製品が持つ魅力のひとつが、優れたデザイン性だ。立体的にデザインされた発光部分はパネル化されており、旧来のLED製品のようなツブツブ感は一切ない。そして、巧みな設計により正しい手順で装着すれば、純正ミラーと見紛うような美しい仕上がりが得られる。

ウインカーという保安部品であるため、機能面でも安全性が考慮されている。後方からの視認性はもちろん、日中でもデイライトとして十分に機能する優れた光量を確認しており、ウインカーとしての役割を純正同等に果たしつつ、常時発光機能などでドレスアップも両立する。品質という面では、「E-MARK認証」を取得予定であることも注目だ。これは、国連欧州経済委員会規則の適合品であることを示すもので、早い話が高品質製品の証明である。もちろん、日本の車検にも対応しており、つまるところ品質では純正同等でありながら美しさや機能性を含めれば、純正以上というわけだ。

4月10日リリース予定の同製品だが、ウェブサイトの告知やショーでの試作品出展により、3月上旬の時点ですでに注文が殺到しているという。価格は2万4500円(税別)。もうじき街中でも、羨望の眼差しを集めた装着車が見られるだろう。

GOLD

ウインカー発光面の先端部分は2色展開でラインナップ。上写真がブロンズゴールドで、下がホワイトだ。ブロンズゴールドを選択する場合、常時発光のLED色は自動的にホワイトのみになる。



WHITE

キットに含まれる切り替えスイッチをエンジンスタート横に配置した例。赤スイッチでウインカーの「流れる・流れない」を選択、黒のスイッチで常時発光のオプションランプをON/OFFできる。



キットに含まれる部品は、ウインカーレンズ本体(左右)、延長配線、切り替えスイッチの3点セット。DIYでできないことも無いだろうが、配線の配置を考えればプロショップに任せたい。